

ものづくり通信

1 2020

小暑



こども ものづくり 大学校

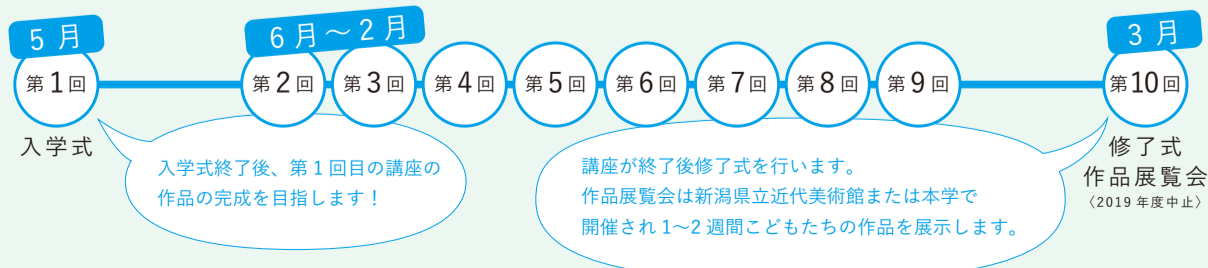
「こどもものづくり大学校」は小学3～6年生を対象に、デザイン、絵画、工芸、工作などのものづくりを通して、たくさんの経験づくりの場を提供しています。2019年度は、新型コロナウイルス感染症により影響を受け、最終講座、作品展示会の中止を余儀なくされました。こんな時だからこそ、新型コロナウイルスに負けないものづくりパワーをお届けしたい思いから、「2019年度こどもものづくり大学校」で実施した10講座を3回にわたり本紙で紹介していきます。自宅で過ごす時間が増えたこの機会に、ご家庭で「ものづくり」を楽しんでみてはいかがでしょうか。



<https://www.nagaoka-id.ac.jp/society/contribution/child/>
市民工房・こどもものづくり大学校の最新情報はホームページに掲載していきます。

一年の流れ

講座回数：10回
講座日：講座日程による日曜日（おおむね月1回）
講座内容：絵画・工芸・工作など各回の講座作品を1日で作りあげます。焼成しょうせいが必要な講座は、次回講座にて完成作品をお渡しします。

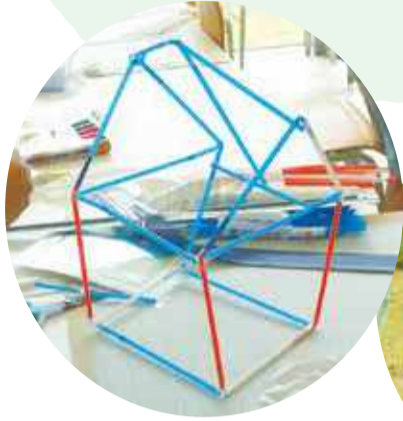


6/2 6/9 6/30 7/7 2019

← 工作

大空へ夢を飛ばそう！

身近な材料を使って、よくあがる凧をつくりまします。ひとり一人の夢を描いて、大空へ向けて飛ばしましょう！



長岡の美しく広い大空へ向けて、子どもたちの大きな夢が思い思いの色や形で凧に描かれて揚がりました。ほんの少しの風が吹いただけで本当に空高く揚がるので、子どもたちはみんな楽しそうな歓声を上げて走り回っていました。身の回りで簡単に手に入れられる材料を使って作ることができるため今回の体験をきっかけとして、子どもたちはきっとご家庭でも再チャレンジしてくれたことでしょう。

講師から



いちかわ じろう
市川 治郎

長岡造形大学 美術・工芸学科 教授
専門分野：美術教育、彫刻制作、学校経営



6/2 6/9 10/6 10/27 2019

← インテリア

インテリアパースを描こう！

色の塗りかたにはちょっとしたコツがあり、だれでも簡単にインテリアの絵が描けます。

色の塗りかたを学習してもらいました。絵を描くことはだれにでもできます。ただ上手に描ける人、あまりうまくない人もいます。その違いは何でしょうか？ 私はちょっとしたテクニックを知ることと、たくさんの枚数を描く経験が必要だと思います。今回はそのテクニックを知るようにしました。色塗りの順番、適正な筆の使い方、色塗りの様々な技術を体験できたと思います。後は描けば描くほど上手になりますよ。

講師から



もり のぞむ
森 望

長岡造形大学 建築・環境デザイン学科 教授
専門分野：ディスプレイデザイン



7/21 8/25 2019

← ABR(リサーチ)

見えるもの／見えないもの —ことばとイメージ

目には見えないけれど、この世界から私たちはたくさんのことを感じることができます。写真には写らないものをさわって、きいて、においをかいで、イメージしたことをことばとカタチで表現してみよう。



講師から



こまつ かよこ
小松 佳代子

長岡造形大学 大学院造形研究科 准教授
専門分野：教育哲学、美術教育

「ものづくり大学校」なのに、午前中は何もつくりしないで、どこを写真にとるか、写真では見えないけれどもそこにあるものはなにかをいろいろ考えました。午後は、ことばとしては書けるけれども見えないものを表現して、最後に写真とことばといっしょに構成して展示しました。みなさんの作品の説明はすばらしくて感動しました。ものづくりには、ことばやイメージを通して考えることも大切だと気づいてもらえたらうれしいです。





長岡造形大学
市民工房
SHIMIN KOB O

市民工房は、本学の専門施設を利用し「ものづくり」を基礎から学べる工房として開設し、今年で11年目となります。新型コロナウイルス感染症により影響を受け、今年度の市民工房「前期Ⅰ（4月開講講座）」「前期Ⅱ（7月開講講座）」につきましては中止を余儀なくされています。こんな時だからこそ、新型コロナウイルスに負けないものづくりパワーをお届けしたい思いから、2019年度に実施した9名の講師の講座を3回にわたり本紙で紹介していきます。

<https://www.nagaoka-id.ac.jp/society/contribution/civic-studio/>
市民工房・こどもものづくり大学の最新情報はホームページに掲載していきます。



ものづくり
通信 #1
2020

小暑

陶芸講座

講師から

土を練ることから始めて形をつくり、釉薬を掛けて焼きあげ、オリジナルの器ができる。土の塊を自らの手で器にするまでに、いくつもの発見があることでしょう。器を作る先には、料理する、花を飾る、お茶を飲む：様々な楽しみがさらに広がります。

市民工房講師
廣川 智子



受講生から
電動ろくろ
基礎講座

仕事で疲れていても、ろくろで土を触っていると、無心になって気持ちのリフレッシュができて良い時間を過ごせました。受講生さんたちや先生、スタッフさんと話をするのも楽しい時間です。受講して良かったです。



陶芸講座の流れ



受講生と講師の Q & A

Q 芯出しがなかなかうまくいかない、何かコツはありますか？
A 粘土の固さにムラがないように土練りする。ろくろに粘土を据えたら水をつける前にたたいて形を整える。腕の力だけでなく全身を使う。

Q 高台を上手に削るには？
A 手がぶれないよう体全体で支える。作品に合う湿台を選ぶ。どんな高台にするかしっかりイメージをもつ。

2019 実施講座：電動ろくろ基礎・応用、手びねりで作るマグカップ、手びねりで作る湯飲みと菓子鉢



受講生から
バーナー
ワーク講座

市民工房講師
柳沼 斎子
やぎぬま ときこ

吹きガラスと違い、ガラスを溶かす楽しさを気軽に体験できるのが、バーナーワークの魅力です。自分の手によって、液状になったガラスを扱うのは戸惑うこともありませんが、それもバーナーワークの面白さと醍醐味です。

繊細で綺麗で可愛い作品を作ることができるので楽しいです。先生のデモを見てみると、いとも簡単に仕上がるのに、自分が挑戦すると同じ題材なのにそれぞれの個性が出て、同じものにならないという面白みもあります。ガラスの色選びとかも、人それぞれなのでとても勉強になります。

硝子講座

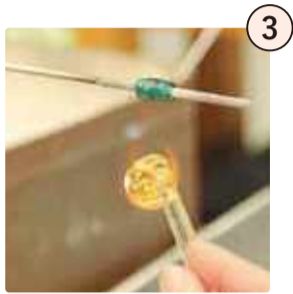
講師
から



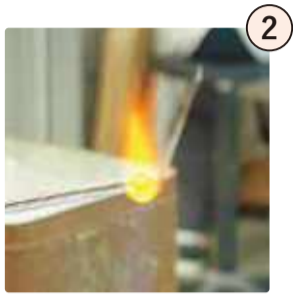
5 組み立て（アクセサリに仕上げる）



4 けがき針で模様をつける



3 色ガラスに透き（透明）ガラスを被せる



2 ガラス棒を溶かす



1 ガラス棒

硝子講座の流れ

受講生と講師の Q & A

Q なかなか玉の中心が定まりません。（真ん中に来ない）



A 回しながら、厚い所を上を持って来る時、微妙にスピードを落とし、薄い所に流すように持ってくる。または、厚い所を上を持ってきて、一瞬手を止め、厚い所を全体的に薄い所に少しずつ落とす。どちらも、一気にではなく、少しずつ流し整えるのがポイントです。ガラスが柔らかくなり過ぎたら、炎から出して、少し落ち着かせて、炎に戻して整えましょう。模様が入っている玉の芯を戻すのは難しいので、地玉の段階で芯を取っておきましょう。

2019

実施講座：バーナーワーク とんぼ玉基礎・応用、バーナーワーク



受講生から
一輪挿し講座

市民工房講師
藤橋 郁美子
ふじはし かよこ

ものづくりの楽しさを感じる講座でした。自分が思っているデザイン、テクニクが思うようではなく、他の方々の作品を見ることにより、いい刺激となり、いい集中ができた時間でした。

漆芸講座

講師
から

私は、恩師や人間国宝の個人講座にて様々な漆の技術を学びました。今も全国の漆作家と技術を競い、自己の技術向上に努めております。漆は難しい技術を要しますが、漆の持つ素晴らしい美しさを、漆の本物の魅力に、多くの方が触れて楽しんでいただきたいと思います。



4 螺鈿の周りに本金（平目粉4号）をぼかすように蒔き、さらに豪華に仕上げていく



3 螺鈿を再び貼るために、漆を塗る



2 イメージを決めてから黒漆を塗り、爪楊枝を使い螺鈿を貼っていく



1 螺鈿を漆で貼り付ける前に、素地の上で切った螺鈿を置き、仕上がりのイメージを高める

漆芸講座の流れ

受講生と講師の Q & A

Q 今回初めての乾漆受講だったので、最初にだいたいの作業の流れの説明があるといいと思ったのですが。

A 乾漆講座は専門用語が多い上に、作りたいものによってそれぞれに作業工程が違って、受講生の技術にも大きく左右されることもあり、臨機応変に対処しながら進めておりました。「こういうものが作りたい」具体的な作品の写真などを示していただけると、流れの説明ができると思います。以後、最初に少しでもわかりやすくできるように心がけますね。



2019

実施講座：乾漆基礎・アクセサリ、研ぎ出し蒔絵、漆塗りの箸、螺鈿細工の一輪挿し